(公財)交通遺児育英会

いしばし・けんいち 1942年生。北大卒業後、日新 (現日本製鉄)を経て96年、交通遺児育英会。 専務理事、理事長等を経て2023年より現職

> 岡山県交通安全協会は設立さ 増えた1948(昭和23)年、

れました。その後も交通事故

は増加の一途をたどり、6年

011年4月には公益財団法

へに移行しています。

還にあたっては、生活保護や 万円)も拡充しています。返

車の所有者が膨大に

年間交通事故死者数「50人以下」を掲げる岡 2023年には49人と目標を達成しました 昨年は60人と増加に転じ、人口10万人当た りでは3.25人と全国平均の2.14人を上回る水準 では3.23人と宝田一切の2.14人で工団る小年 にあります(警察庁調べ)。事故を防ぎ、交通 遺児を一人でも減らすにはどうすればいいの か。交通遺児育英会の石橋健一会長と岡山県交 通安全協会の末長範彦会長に、交通安全意識を 高めるための取り組みなどについて聞きました。

## 特別対談

うちの設立となりました。2 いう声が増えていました。支 され、それから半年もしない 支援の組織づくりが閣議決定 援活動が広がり、国会で修学 上は月2万円、高校生は月1 進」です。メインは奨学金事 付型(専門学校生·大学生以 返還負荷を軽くするため、給 業ですが、社会に出てからの

通事故防止」「自転車の交通事 大したいと考えています。 免除する制度もあり、今後拡 住民税非課税の証明があれば 末長 一子どもと高齢者の交

会で寄せられた要望に応え、 生と保護者のつどい」の懇談 また、毎年開いている交通遺 児家庭の交流の場「高校奨学

の講演依頼が来たのを機に、 学生や保護者にそれぞれの立 活動についてはいかがですか。 応変に拡充していきます。 シー会社さんから社員講習で 追加しました。今後も、臨機 浪人生への進学支援金貸与も 国語検定試験費用の給付や、 - 交通安全の推進、啓発 事故防止のため、「散歩する 自身が交通事故に遭わないと ラブなどの講習では、夜間の が重要です。そのため老人ク いう意識を持ってもらうこと 末長 高齢者は、まず自分

故防止と安全利用」「二輪車の

負担を減らすため、東京と関 ました。学費以外の奨学生の けて一人最大6万円を給付し 費の補助も用意しています。 験費用や自動車運転免許取得 大学院、大学や専門学校の受 賃貸住宅利用者には月1万5 て替えを完了しました。また 学習環境を整備して昨春に建 化した東京寮は、より快適な 西に地方出身者向けの学生寮 援として20~22年、5回に分 十円の家賃補助があるほか、 「心塾」を設けました。老朽 石橋 コロナ禍への緊急支 - 奨学金以外の支援は。

えますか。防ぐ手立ては。 自転車事故についてはどう考 という思いの表れです。 せませんし、何人以下ならい あります。 が、「1件でも多く減らす」 い、という話ではありません 末長 人の命は数字では表 高齢者や子どもの事故、

大事故が福岡県 で起きました。 り条例」を施行しています。 運転を許さない社会環境づく により幼児3人が死亡する重 末長 06年8月、飲酒運転 しもらいたいです。 岡山県は13年、「飲酒

## 一啓発活動を『草の

長期、モータリゼーション 9(昭和4)年5月。高度成 (車社会化)が進み、交通事 石橋 当会の設立は196 それぞれの団体が設立

部給付)」「修学支援金給付」 「奨学生の指導と育成」

もを高校には行かせたい」と たちの母親から「せめて子ど

生寮の運営」「交通安全の推

故の被害者が急増した時期で 亡くなり、遺族である子ども す。当時、全国で年間1万6 -人を超える方が交通事故で ります。「奨学金の貸与(一 安全実現を目指しています。 員、法人・企業等の団体会員 と同協会が合併し、財団法人 化しました。賛同する個人会 に協力いただき、岡山の交通 石橋 大きく分けて5つあ 活動内容は。

に財団法人岡山県自動車学校

(一財) 岡山県交通安全協会

すえなが・のりひこ 1946年生。トヨタ自動車販売

経て、SUENAGA Group代表。2018年より現職。

(現トヨタ自動車) から岡山トヨペット社長などを

施するなど、警察・行政の手 の更新講習や街頭での広報活 から業務委託を受け、免許証 が届きにくいところを草の根 動、反射材の購入と配布を実 柱に啓発を行っています。県 質・危険運転を根絶」の4点を でフォローしています。 交通事故防止」「飲酒運転等悪

死者数「50人以下」の目標も 要因は人間自身のミス。当協 ですが、いまだに交通事故の ながっているのだと思います。 実や道路整備などが減少につ 識の高まり、また車にも、 影響したと考えますか。 会も安全意識を高める活動を 技術が次々搭載されています。 間の認知能力を補助する先進 団体の働きかけなどによる意 番目に少ない数字です。 プラスアルファで、医療の充 していく必要があります。 末長 法整備や関係機関・ -岡山には年間交通事故

とを子どもの頃から意識付け を察知し、安全を確保するこ 自転車を使って、横断歩道の 行っています。模擬信号機や 校に出向き、交通安全教室を 万を指導します。 自分で危険 **渡り方や自転車の安全な乗り** 止めることができます。 末長 県内の幼稚園や小学

があります。「ハンドルの重 講演で話してくださった言葉 ん。交通遺児の保護者の方が、 酒はこの働きを鈍らせます。 っきり自覚しないといけませ それを全てのドライバーがは

た 講演録 (DVD) による 講 います。コロナ禍の際に作っ もらう無料出張講演を行って 場で事故の体験をお話しして 計のある1948年以降、 49人へ大幅に減りました。統 事故死者数が前年の74人から 演も好評をいただいています。 -岡山県では23年、交通 2 ば、何かあってもその直前で ドがある程度抑えられていれ ードを出しすぎない。スピー します。そして何より、スピ ことのない幅を取って追い越 車は倒れる前提で、接触する 子どもは飛び出す前提、自転 待つ。また対向車がなくても、 い」ということ。過ぎるまで 車が来ている時は追い越さな 気を付けているのは、「対向 けてほしいと訴えています。 な高齢者を見かけたら声をか のない道路を渡っている時の 高齢者に多いのは、横断歩道 際は必ず着けて」と呼びかけ どもや自転車を追い越す際に 事故です。 地域住民に、 そん 石橋 私自身が運転中、子 ながら反射材を配っています。 歳の女性が亡くなる痛ましい ダンプカーが対向車線をはみ 内でも昨年4月、飲酒運転の は全国で後を絶ちません。県 した。しかし、飲酒運転事故 出して軽自動車に衝突し、28 政も飲酒運転根絶を働きかけ 事故がありました。警察や行

た意識を常に持っています。 安全・快適な乗り物を、凶器、 を伝える独自の啓発動画も作 山トヨペット)の会長を務め 私自身、自動車販売会社(岡 酒を飲まない人を決めて運転 る飲食店と連携し、飲み会で えるとともに、酒類を提供す に変えさせない――そういっ 成しました。車という、本来 ており、飲酒運転の恐ろしさ 手を確保する「ハンドルキー 広告で飲酒運転の危険性を訴 自に啓発を行っています。 ていますが、協会としても独 パー運動」を展開しています。 石橋 運転時に必要な能力 末長 テレビや新聞などの 具体的にどのような。

## 修学支援と返還負荷軽減

岡山県でも同条例を施行しま **岐処分の強化などが施され、** 酒運転の厳罰化、11年には行 社会問題になって翌年には飲

が一番大切なことです。 その意識を頭から離さないの こと。運転をしながら、常に

命の重さを握っているという

みは命の重み」。文字通り、

ハンドルを握るということは、